第15回課題解答例.

$$D = \{(x, y) \mid y \le 2 - x, \ y \ge x^2\}$$

の境界に反時計回りの向きを入れて線積分

$$\int_{\partial D} y^2 dx + x^2 dy$$

を (i) 線積分を直接計算, (ii) グリーンの公式を使って二重積分に変換して計算, の 2 通りの方法で同じ結果になることを確認する.

(i) 線積分. 領域 D の放物線部分は (t,t^2) $(-2 \le t \le 1)$ によりパラメータを入れることができる. 直線部分は (u,2-u) (u は 1 から -2 まで動く)によってパラメータを入れることができる. よって線積分は放物線部分からの

$$\int_{-2}^{1} t^4 dt + t^2 (2t dt) = \int_{-2}^{1} (t^4 + 2t^3) dt = \left[\frac{t^5}{5} + \frac{t^4}{2} \right]_{-2}^{1} = \frac{33}{5} - \frac{15}{2}$$

と直線部分からの

$$\int_{1}^{-2} (2-u)^{2} du + u^{2}(-du) = 4 \int_{1}^{-2} (1-u) du = -4 \int_{-2}^{1} (1-u) du = -4 \left[u - \frac{u^{2}}{2} \right]_{-2}^{1} = -18$$

の和である. よって $\frac{33}{5} - \frac{15}{2} - 18 = -\frac{189}{10}$ である.

(ii) グリーンの公式

$$\int_{\partial D} P(x,y)dx + Q(x,y)dy = \iint_{D} (Q_x(x,y) - P_y(x,y))dxdy$$

を用いて線積分を面積分に変換する. $P(x,y)=y^2,\,Q(x,y)=x^2$ だから $Q_x-P_y=2(x-y)$ である. よって

$$\iint_{D} 2(x-y)dxdy = 2\int_{-2}^{1} dx \int_{x^{2}}^{2-x} (x-y)dy = 2\int_{-2}^{1} dx \left[xy - \frac{y^{2}}{2} \right]_{y=x^{2}}^{y=2-x}$$

$$= 2\int_{-2}^{1} dx \left\{ -2 + 4x - \frac{3x^{2}}{2} - x^{3} + \frac{x^{4}}{2} \right\} = 2\left[-2x + 2x^{2} - \frac{x^{3}}{2} - \frac{x^{4}}{4} + \frac{x^{5}}{10} \right]_{-2}^{1}$$

$$= -\frac{189}{10}.$$